

## 岡田院長の部屋



### 医師の専門医制度改革と総合診療専門医

一般の皆様にはなじみが薄いかもしれませんが、日本において「専門医」の育成、認定についてはこれまで各学会任せであったため、「専門医」とそうでない人との違いがよく分からない、どの学会が認定した専門医かによってレベルが様々である、などの問題がありました。その結果、「国民に向けてのわかりやすさ」「専門医の質保証」を目的として、2017 年度開始を目標に数年前から医師の専門医制度改革の準備が進められています。

その改革の柱としていくつかありますが、

- 1) 専門医の育成、認定は各領域の学会に任せるのではなく、日本専門医機構が仕組みを作り、管理、監視を行う
- 2) 様々な領域の専門医を基本領域とサブスペシャリティ領域に分け、基本領域の専門医を取得しなければ、サブスペシャリティ領域の専門医が取得できないとする
- 3) 基本領域に幅広く診ることを専門にする「総合診療専門医」を新設するの 3 点が主たる軸です。

新設された総合診療専門医ですが、名前は異なりますが、当院で主として働いている、また海外では制度化されている「家庭医」とほぼ同じものと考えて頂いて良いと思います。

基本領域の専門医の中に内科専門医というのがありますが、内科専門医と総合診療専門医との違いとして、日本専門医機構は、総合診療専門医は「地域志向性」であること、また、内科だけでなく、小児や女性、妊婦の問題、肩腰膝の訴え、心の問題も同様に、十分な質をもって取り扱うと定義しています。地域の多様な問題への対応は内科医だけでは十分ではないと明言した形です。

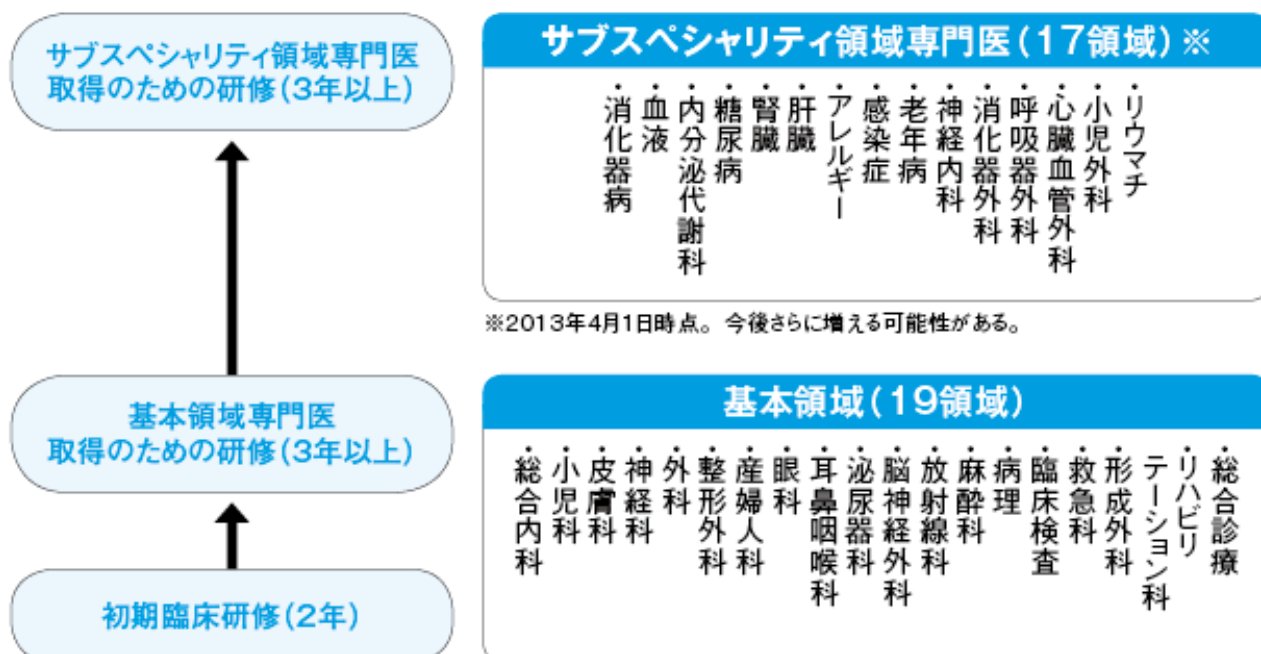
日本ではこのように、その必要性が認められ、海外からは大幅に遅れて、名前はともかく「地域を幅広く診る専門医」として総合診療専門医が制度化されることになりましたが、鉄蕉会では、2000年からその育成に取り組んでおり、2006年からは亀田ファミリークリニック館山がその実践、育成の中心的拠点として位置付けられました。

すでに30名以上の修了生を輩出しております。時代がようやく追いついてきたということでしょう。

4月19日の読売新聞の朝刊でも大きく取り上げられていました（当院ロビーにその記事が張ってあると思います）。

2017年度開始に向けてさらにいろいろな動きが出てくると思います。少し注目頂けると幸いです。

## 第三者機構が構築する「新・専門医制度」



出典：<http://www.recruit-dc.co.jp/miraiyosoku/>

# ファミリー★ミニニュース



## <新人紹介>



医局：上松 東宏（うえまつ はるひろ）先生

家庭医として、地域の皆様の健康に貢献したいと思っています。  
何か気になることがあれば、お気軽に御相談ください。



医局：鵜飼 万実子（うかい まみこ）先生

リハビリテーション科として昨年度まで勤務していましたが、今年度より家庭医として新たに従事することになりました。南房総地域にきてもう4年目、私は館山が大好きです。

この地域の医師として、引き続き、皆様に寄り添い最適な医療を提供できるよう尽力したいと思います。どうぞよろしくお願い致します。



医局：岡田 悠（おかだ ゆう）先生

4月より亀田メディカルセンターに再就職いたしました岡田 悠（おかだ ゆう）です。亀田ファミリークリニック館山においては、院長先生と苗字が同じであるため、「おかだ先生」ではなく、「ゆう先生」と呼んでいただけると嬉しいです。よろしくお願いします。



医局：久保田 希（くぼた のぞみ）先生

生まれ育った広島を離れ、南房総の地で勤務3年目となります。

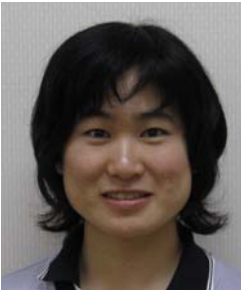
2年前、「家庭医」を志し、この地に参りました。

これからも、ここに暮らす皆様の少しでもお力になれたらと思い、努めて参ります。健康のこと、生活のこと、気軽にご相談いただければと思います。どうぞ宜しくお願い申し上げます。



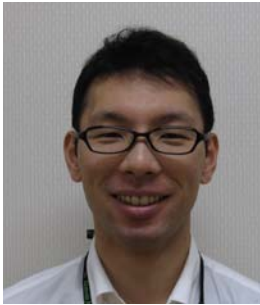
医局：年森 慎一（としもり しんいち）先生

はじめまして。みかんの国、愛媛県からやってまいりました年森慎一と申します。初めての千葉県です。ぜひ、千葉・館山の素敵なおところをたくさん教えてください。微力ながら、皆様が健康で充実した生活を送るお手伝いができれば幸いと存じます。



医局：篠塚 愛未（しのつか まなみ）先生

船橋市の病院から家庭医の後期研修医として半年間お世話になりました。たくさん学んで家庭医として成長したいと思いますし、この地域のこともよく知りたいと思いますので、短い間ですがどうぞよろしくお願い致します。



医局：藤井俊吾（ふじい しゅんご）先生

はじめまして、初期研修医の藤井俊吾と申します。3ヶ月間ですが、亀田ファミリークリニック館山で研修させていただきます。初めての千葉県で緊張しますが、早く環境に慣れて、皆様の健康維持に少しでもお役に立てればと思います。よろしくお願いします。



リハビリ：山本善文さん

安房地域医療センターより異動して参りました山本喜文（よしぶみ）と申します。岩手県出身、独身です！

趣味でトライアスロンを始めたばかりです。よろしくお願いいたします。

## リハビリ情報



### 理学療法の一部診療時間延長のお知らせ

理学療法士が月曜日・木曜日（第4週目を除く）・金曜日に18時まで診療を実施しています。（医師不在時は通常通り17時までとなります）

主な対象者としては、スポーツをやっている学生や終業後の社会人としています。

#### ※注意点

○時間が限定されているため、お時間等が通常より短くなる可能性があります。

○医師等の関係により、今後変更される可能性がありますので各セラピストがご案内致します。

# ～家庭医診療科・医局からの発信～

## 家庭医研修の修了式が行われました

本院は家庭医療の研修施設として認定を受けています。今年度は森川博久、北本晋一、張耀明、松村伸の4名が3年間の研修を修了しました。3月14日の修了式では、修了生が研修で得た学びについて発表を行い、そのテーマは「脳卒中後の運転再開について」、「発言しやすい場の雰囲気作りについて」、「患者さんに問う”奇跡の質問”」、「家庭医の近接性・継続性・包括性・協調性・文脈性」と、様々な内容に及びました。この内容の幅広さこそが、家庭医というものを表していると言えそうです。

何気ない日常の診療の場面であっても、家庭医はそこから多くのことを学び、成長させて頂いています。今後とも何卒ご支援のほどよろしくお願い致します。



## “家庭医の初めの1歩” 集中講義開催中

2015年度を迎え、医局には7名の新入医師（短期研修生含む）が加わりました。小児科医として研鑽を積んできた者や、アメリカに家庭医として留学していた者もいます。当院では、毎年4月に新入医師を対象に、先輩医師が集中講義を行っています。テーマは「生活習慣病」、「禁煙」、「予防接種」、「うつ病」など多岐に渡ります。

教え合い、学び合うことで、常に成長していくクリニックであることが当院の特徴でもあります。これからも皆様の健康を支えるために、医局医師一同で努めてまいります。



亀田ファミリークリニック館山

# 歯科のお役立ち情報



今月は歯ブラシについてお話しします。

皆さんは歯ブラシをどういう基準で選んでいますか？

自分にあったサイズの歯ブラシを使わないと、お口のすみずみまで歯ブラシが届かず、プラークを落としきることができません。その結果、虫歯や歯周病を引き起こしてしまいます。毎日使う歯ブラシなので、これをきっかけに見直してはみませんか？

まず、今使っている歯ブラシの毛先を観察してみましょう！

## ① 毛先が広がっていませんか？

毛先がひろがった歯ブラシは歯面にあたらないのでプラークを取り除くことはできません。

原因として交換時期の遅れや磨くときの圧が強いことが考えられます。

歯ブラシの交換は少なくとも1ヶ月たったら交換するようにしましょう。

見た目が広がっていなくとも、コシが弱くなりプラークを磨き落とす力がおちているのと毛束の中に細菌が繁殖してしまうので衛生面からも早めの交換をおすすめします。

また、磨く力や歯ブラシを持つ力が強いと歯面に毛先があたっても磨くときに押しつけられ、まがってしまうのできれいに落としきることができません。

また、かたい歯ブラシは歯や歯肉を傷つけてしまうので、普通のかたさを選んでみがいてください。歯肉が腫れて痛みで歯ブラシが当てられないときは一時的に柔らかい歯ブラシでみがいてください。

## ② 歯ブラシが大きすぎではありませんか？

歯ブラシが大きすぎてしまうと、奥まで歯ブラシを入れることができず磨き残してしまいます。



歯ブラシを選ぶポイントは

1. 毛の硬さは普通
  2. ヘッドはコンパクトのもの
  3. 柄がストレート
  4. 毛の切り口がまっすぐ
  5. 毛にコシのあるもの
- を基準に選んでみましょう。

記 KFCT 歯科センター

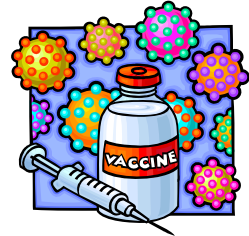
亀田ファミリークリニック館山

# 看護だより～H27年度予防接種について～

## <水痘>

対象（接種回数）：1歳～3歳**未満**（2回公費で接種できます）

接種間隔：初回から6ヵ月～12ヵ月あけて2回接種



## <麻疹風疹ワクチン(MR)>

対象：1期→12ヶ月～24ヶ月

2期→小学校就学前(H21.4.2～H22.4.1生まれの児)

※麻疹風疹の流行は春～初夏にかけてです。接種期間は1年ですが、流行する前の早めの接種をお勧めします！！

## <高齢者用肺炎球菌>

定期対象者（館山・南房総・鋸南・鴨川）

65歳・70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳

任意対象者（館山市のみ）

上記以外の65歳以上の接種希望者

※生活保護受給者は市にお問い合わせください

助成金：1500円

予診票：市に申し込みが必要です

※すでに肺炎球菌ワクチンの接種を受けたことがある人は対象外です

## <緊急風疹ワクチン>

対象者：20歳以上50歳未満で

①妊娠を予定または希望している女性（すでに妊娠している人を除く）

②妊娠をしている女性の夫 ※いずれの対象者も1人1回の補助

助成金：麻しん風しんワクチン(MR)→5000円

風疹ワクチン→3000円

予診票：市に申し込みが必要です



予防を十分に行い、予防接種をし、身を守りましょう。接種すると感染する前に予防でき、軽症化が期待できます!!  
ご予約お待ちしております。



## ——亀田ファミリークリニック 診療案内——

(受付はそれぞれ診療終了時間の30分前まで)

クリニック外来 予約電話 : 0470-20-5511

■一般外来

月曜日 午前 9:00~12:00 午後 2:00~7:00

(午後 5:30 から 7:00 までは予約患者さまのみとなります。)

火・水・木・金曜日 午前 9:00~12:00 午後 2:00~5:00 土曜日 午前 9:00~13:00

★発達支援外来 要予約

★スポーツ外来 木曜日 午後 15:00~16:30 金曜日 午後 15:00~16:30 (指定日のみ)

★乳児健診 月~金曜日 午後 1:45

★予防接種 (下記以外の時間にご相談ください)

(BCG 以外) 月・火・木・金曜日 午後 1:50 2:00

月・火・金曜日 午後 5:30

土曜日 9:00

土曜日 14:30-16:00 (指定日のみ)

(BCG) 水曜日 午後 1:50 2:00

★産前ファミリー外来 (妊婦健診) 火・木曜日 午前 9:00~12:00

★産後ファミリー外来 木曜日 午後 2:00~4:00

★母乳外来 (予約相談) : 月~土曜日の助産師対応可能時

★健康診断 火曜日 10:00 もしくは 15:00

●歯科センター 予約電話 : 0470-20-5518 月~土曜日 午前 9:00 ~ 午後 6:00

●リハビリセンター 予約電話 : 0470-20-5527 月~土曜日 午前 9:00 ~ 12:00 午後 1:00 ~ 5:00

●透析センター 月・水・金曜日 午前午後、火・木・土曜日 午前

●亀田訪問看護ステーション館山 ●亀田ホームケアサービス館山

発行責任者 : 亀田ファミリークリニック館山院長 岡田唯男

編集 : 広報委員会

委員長 : 甲斐宏子 , 副委員長 : 大井香

委員 : 濱井彩乃, 山下洋充, 上川万里子, 山口和子,  
加藤早里佳, 山口君枝, 石井久実, 西山新治,  
仲島友子, 大矢早苗, 若佐由香里, 小磯なを美

〒294-0051 千葉県館山市正木 4304 番地 9

TEL 0470(20)5520(代) FAX 0470(20)5521

亀田ファミリークリニック館山では、家庭医が診療を行います。

「家庭医」とは？

日常的な症状(熱、風邪、高血圧、糖尿病、喘息、小さなケガ、ねんざ、健康相談など)を中心に適切に対応します。また、専門医の治療が必要などうかの判断も行います。